

平成 31 年度和光市国民健康保険特別会計予算について

1 基本方針

平成 31 年度は、地域包括ケアシステムの推進を踏まえた保健事業の実施による健康寿命の延伸、被保険者の QOL の向上及び医療費適正化を中心とした被保険者負担の軽減を基本理念として、「和光市国民健康保険事業計画」に基づき、引続き安定的な財政運営を図っていく。

当市の被保険者数については、社会保険加入や後期高齢者医療制度への移行により年々減少傾向にある。それに伴い、税収の減少が見込まれる中、国民健康保険事業費納付金は、昨年度と比較し、ほぼ同規模となっており、引き続き財政運営は厳しいものとなっている。

平成 31 年度についても、積極的な保健事業の推進により医療費を抑制し、今後の納付金の低減につなげることを目的に、次の視点を考慮した予算編成を行った。

◀ 保健事業の推進

脳梗塞の再発を予防する取組、特定健診や特定保健指導の実施率・改善率の向上、生活習慣病重症化予防対策事業による人工透析移行の防止、健康マイレージ、健康サポート訪問事業等の実施により、被保険者の健康の保持・増進と医療費の適正化を図る。

▶ 自主財源の確保

口座振替の加入促進、納税サポートセンターによる初期滞納への早期着手等により、収納率の向上を図る。

2 予算規模

歳入歳出総額	6 3 億 7, 1 0 6 万 9 千円
(対前年度比)	7 億 4, 2 4 6 万 6 千円、 1 0. 4 4 % 減)

I 被保険者数の状況

項 目	説 明
1 世帯数	平成 29 年度平均 10,460 世帯
	平成 30 年度平均見込 10,270 世帯
	平成 31 年度平均見込 10,105 世帯 (対前年増減 $\Delta 1.61\%$)
2 被保険者数	平成 29 年度平均 15,782 人
	平成 30 年度平均見込 15,275 人
	平成 31 年度平均見込 14,902 人 (対前年増減 $\Delta 2.44\%$)
	◀ 一般被保険者
	平成 29 年度平均 15,643 人
	平成 30 年度平均見込 15,217 人
	平成 31 年度平均見込 14,890 人 (対前年増減 $\Delta 2.15\%$)
	▶ 退職被保険者
	平成 29 年度平均 139 人
	平成 30 年度平均見込 58 人
平成 31 年度平均見込 12 人 (対前年増減 $\Delta 79.31\%$)	
<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">参考・退職被保険者</div> 会社等を 20 年以上勤め、厚生年金などを受給できる 65 歳未満の被保険者とその被扶養者の被保険者	

II 歳入

科 目	予算額 (千円)	説 明												
1 国民健康保険税	1,501,777	<p>◀ 現年課税分 1,392,250 千円 (対前年増減 △3.05%)</p> <p>ア 一般分 1,391,706 千円 調定額 1,516,022 千円 収納率 91.8%</p> <p>イ 退職分 544 千円 調定額 572 千円 収納率 95.3%</p> <p>▶ 滞納繰越分 109,527 千円 (対前年増減 △11.30%)</p> <p>ア 一般分 108,289 千円 イ 退職分 1,238 千円</p>												
2 一部負担金	2													
3 使用料及び手数料	2													
4 国庫支出金	1	災害臨時特例補助金												
5 県支出金	4,173,967	<p>◀ 保険給付費等交付金</p> <p>ア 普通交付金 4,116,841 千円 イ 特別交付金 57,126 千円</p>												
6 財産収入	1	預金利子												
7 繰入金	620,303	<p>◀ 一般会計繰入金 521,843 千円</p> <p>ア 保険基盤安定繰入金 (保険税軽減分) 120,000 千円</p> <p style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 2px;">参考・軽減対象 (想定)</p> <table style="margin-left: 40px; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">世帯数</th> <th style="text-align: center;">被保険者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○ 7割軽減</td> <td style="text-align: center;">2,490 世帯</td> <td style="text-align: center;">2,990 人</td> </tr> <tr> <td>○ 5割軽減</td> <td style="text-align: center;">810 世帯</td> <td style="text-align: center;">1,250 人</td> </tr> <tr> <td>○ 2割軽減</td> <td style="text-align: center;">680 世帯</td> <td style="text-align: center;">1,130 人</td> </tr> </tbody> </table> <p>イ 保険基盤安定繰入金 (保険者支援分) 90,000 千円</p>		世帯数	被保険者数	○ 7割軽減	2,490 世帯	2,990 人	○ 5割軽減	810 世帯	1,250 人	○ 2割軽減	680 世帯	1,130 人
	世帯数	被保険者数												
○ 7割軽減	2,490 世帯	2,990 人												
○ 5割軽減	810 世帯	1,250 人												
○ 2割軽減	680 世帯	1,130 人												

		ウ 事務費繰入金 37,943 千円 エ 出産育児一時金繰入金 23,800 千円 オ 財政安定化支援事業繰入金 100 千円 カ その他繰入金 250,000 千円 ▶ 基金繰入金 98,460 千円 財政調整基金繰入金
8	繰越金	40,000
9	諸収入	35,016
	歳入合計	6,371,069

Ⅲ 歳出

科 目	予算額 (千円)	説 明
1 総務費	39,131	
2 保険給付費	4,157,214	<p>◀ 一般被保険者分 4,061,848 千円 (対前年増減 △3.54%)</p> <p><u>参考・主な内容</u></p> <p>ア 療養給付費 3,514,164 千円 H30 決算見込 295,000 千円/月 伸び率 △0.73% H31 当初見込 292,847 千円/月</p> <p>イ 療養費 59,244 千円 H30 決算見込 5,000 千円/月 伸び率 △1.27% H31 当初見込 4,937 千円/月</p> <p>ウ 高額療養費 487,680 千円 H30 決算見込 40,000 千円/月 伸び率 1.60% H31 当初見込 40,640 千円/月</p> <p>▶ 退職被保険者分 45,831 千円 (対前年 (9月補正予算後) 増減 △35.28%)</p> <p><u>参考・主な内容</u></p> <p>ア 療養給付費 36,120 千円 H30 決算見込 4,300 千円/月 伸び率 △30.00% H31 当初見込 3,010 千円/月</p> <p>イ 療養費 336 千円 H30 決算見込 40 千円/月 伸び率 △30.00% H31 当初見込 28 千円/月</p> <p>ウ 高額療養費 9,240 千円 H30 決算見込 1,100 千円/月 伸び率 △30.00% H31 当初見込 770 千円/月</p>

		^ 審査支払手数料 9,817 千円 v 出産育児一時金 35,700 千円 (42 万円×85 件) (5) 葬祭費 4,000 千円 (5 万円×80 件)
3 国民健康保険 事業費納付金	2,020,479	< 一般被保険者分 2,018,776 千円 > 退職被保険者分 1,703 千円
4 共同事業拠出金	1	退職者医療共同事業拠出金
5 保健事業費	103,889	< 保健衛生普及活動 16,199 千円 参考・主な内容 ア 生活習慣病重症化予防対策事業 4,905 千円 イ 健康マイレージ事業 1,575 千円 ウ ジェネリック医薬品差額通知作成等業務 880 千円 > 特定健康診査・特定保健指導 87,690 千円 参考・主な内容 ア 特定健康診査等委託料 69,230 千円 イ 特定保健指導委託料 1,599 千円
6 基金積立金	1	財政調整基金運用利子分
7 諸支出金	10,354	
8 予備費	40,000	
歳出合計	6,371,069	